

医療的ケアを要する 気管切開児への支援に 関する一考察

～入学時から3年間の
取り組みを振り返って～

仙台市立川平小学校 菅原 めぐみ

本発表の目的①



医療的ケア児の増加

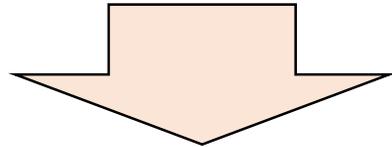
3年前、初めて
気管切開児が入学

病虚弱学級 新設

学校看護師の配置

本発表の目的②

3年間の取り組みを発表



気管切開児への理解が進む

医療的ケア児を受け入れる際の参考に

本発表の流れ

1

はじめ
に

- ・ 医療的ケア、気管切開とは

2

土台
作り

- ・ 日常のケア、緊急体制
- ・ 組織体制
- ・ 外部からの支援

3

教育
実践

- ・ 意思表出の支援
- ・ 自己理解に向けて

4

まとめ

- ・ 3年間を振り返って

1-① はじめに

土台
作り

教育
実践

まとめ

医療的ケアとは

医療行為 (医師)

- ・ 医療機関などで
- ・ 病気やけが
- ・ 治療、診断、予防

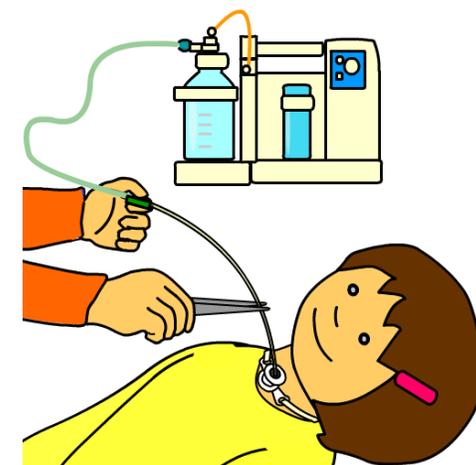
生活援助行為

- ・ たんの吸引
- ・ 経管栄養 など

医療行為(家庭)

- ・ 保護者が家庭で行う

日常生活に必要



1-② はじめに

土台
作り

教育
実践

まとめ

地域の小・中学校等に在籍する医療的ケア児… 858人(H29)

学齢児の
増加

地域校への
通学

歩く
活発に動き回る

医療的ケア児を取り巻く環境の変化

実態や個々の教育的ニーズに応じた指導を要する

文部科学省(2019)「学校における医療的ケアの今後の対応について(通知)」

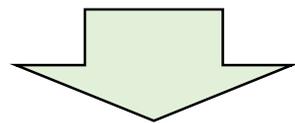
気管切開とは

対象

口と鼻を使った呼吸ができない，しにくい人

内容

喉に穴を開け，空気の通り道を確保



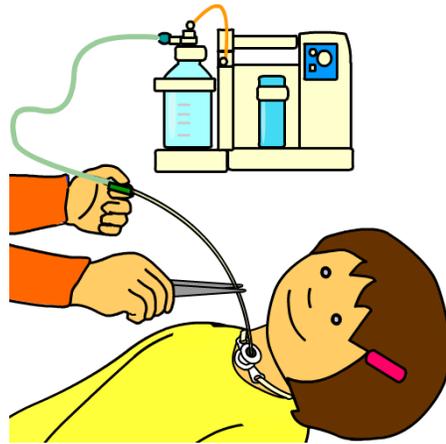
安定した呼吸へ



気管切開とは

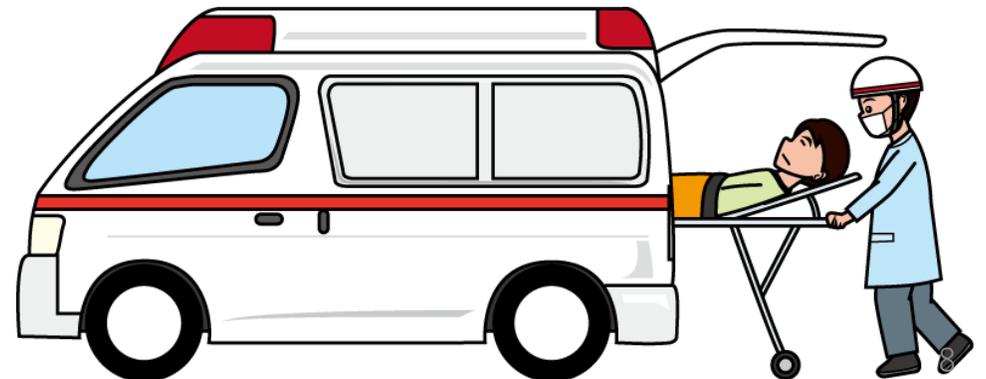
日常的なケア

- ・ 健康観察
- ・ 服薬の見守り
- ・ 痰の吸引
- ・ 吸入



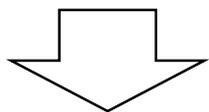
緊急時対応

- ・ 呼吸困難時
- ・ 気管チューブ抜管時



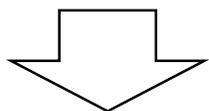
理解を深める

主治医承諾書



看護師との打合せ

- ・ 専門用語の理解



主治医指示

- ・ ケアの時間帯や回数
- ・ 健康観察のポイント
- ・ 体育や校外学習時の留意点

組織体制（管理職）

管理職の立場・視点を生かして

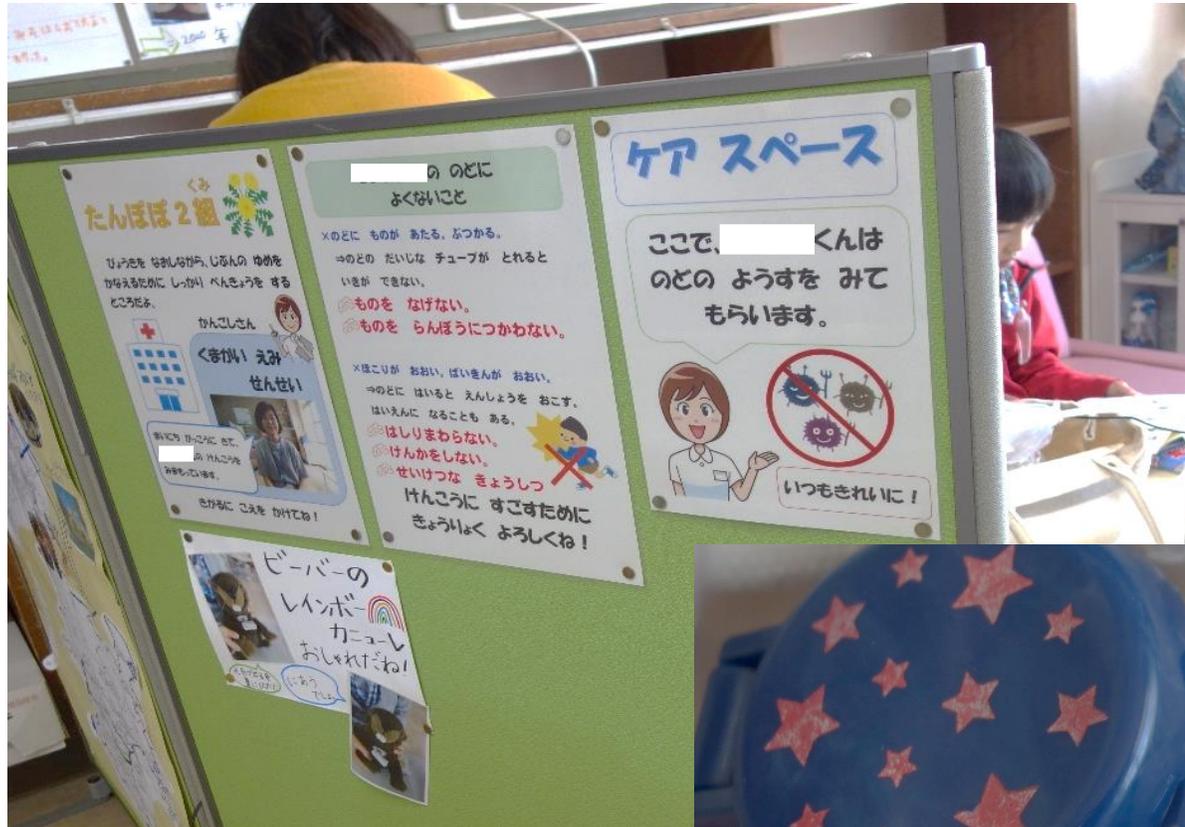
情報の共有

マニュアルへの
助言・確認

各種話し合いへの
同席

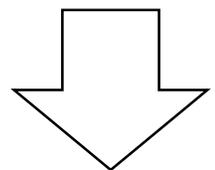
校内外への
連絡・調整

看護師の声を生かす



緊急時対応

自宅・園でのマニュアル受け取り



・たたき台の作成

校内での検討

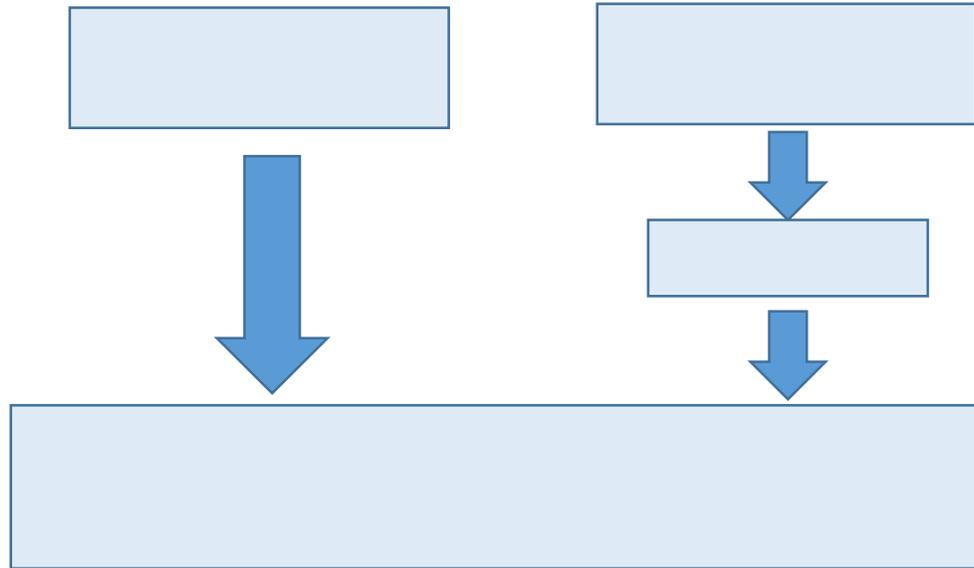
- ・校内回覧
- ・ケース会議での読み合わせ
- ・主治医からの確認

修正

他障害種の特支担任とも
連携

緊急時対応マニュアルの構成

表：フローチャート形式
発生時から順を追って

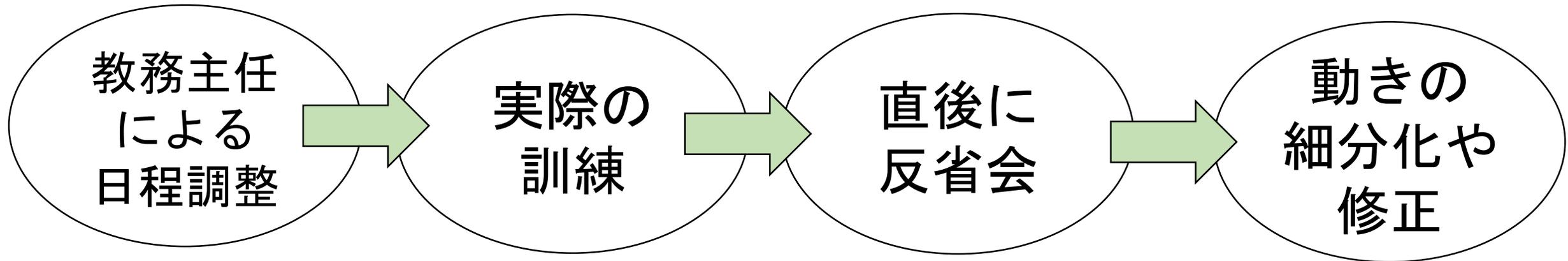


裏：表形式
連絡の優先順位を意識

連絡順	
救急	【伝える内容】
家族①	〃
家族②	〃
主治医	〃

実際に動く人が迷わないマニュアル作り

シミュレーション訓練（緊急時対応）



- チューブが抜けた場面を想定して
- 校内の各所に散らばって

連携体制の確認と強化

組織体制（養護教諭）

学校保健の現場経験を生かして

健康診断（児童）

健康診断（看護師）

物品のアドバイス

感染症の流行時期

はじめ
に

2-⑨ 土台作り

教育
実践

まとめ

交流及び共同学習

交流担任の理解と配慮が支えに

ケース会議

- ・ 配慮事項
- ・ 緊急時対応
- ・ 職員や全校児童への周知



外部からの支援（医療面）

体調のアセスメントや、ケアの手技の向上をはかりたい。



巡回指導医派遣（市）

- ・ 実態に基づくアドバイス
- ・ 実物を見て理解を深める

通院への同行

- ・ 主治医への質問

手技を実際に行う

- ・ 主治医の協力を得て
- ・ カニューレ（管）交換の実技



フ
オ
ロ
ー

外部からの支援（コミュニケーション面）

鶴谷特別支援学校の派遣事業

- ・ 1年生時より年に一回依頼
- ・ ことばの育ちについて指導助言

仙台市障害者総合福祉センター（ウェルポートせんだい）

- ・ 支援機器（ペチャラ）借用
- ・ 可能性を探る

はじめ
に

土台
作り

3-① 教育実践

まとめ

①意思表出の手立て



表情・遊び



指差し



差し出し

発信を受け止め，言葉を添える

はじめ
に

土台
作り

3—④ 教育実践

まとめ

①意思表出の手立て



造形活動 より細かく思いを伝える

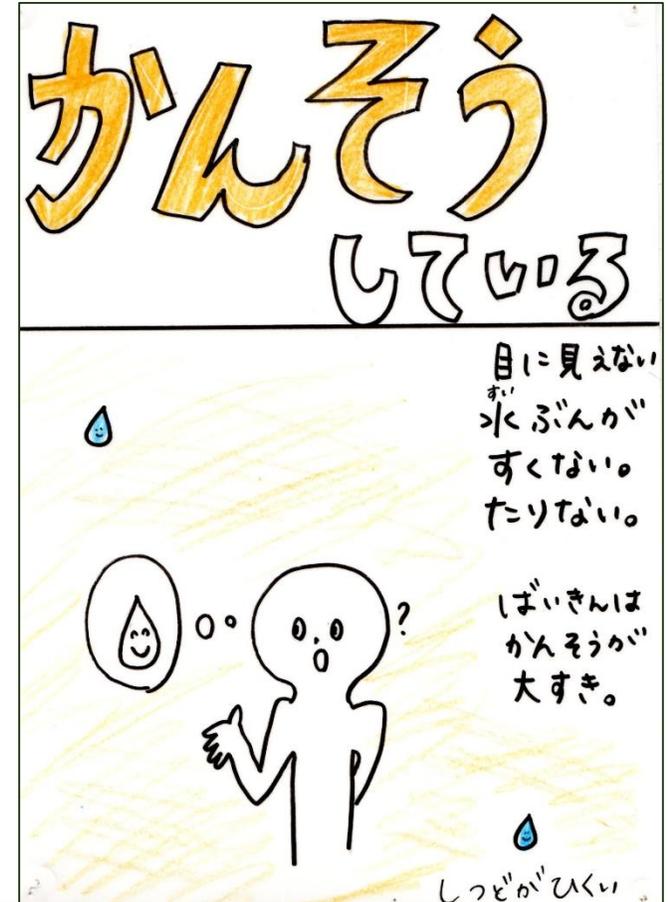
はじめ
に

土台
作り

3-⑥ 教育実践

まとめ

②自己理解の手立て



自信を持って過ごせる環境作り

はじめ
に

土台
作り

教育
実践

4-① まとめ

「チーム川平小」

学校

校長

教務主任

教頭

事務職員

担任

看護師

養護教諭

全教職員

特支担任

交流学年

家庭

福祉施設

医療機関

教育委員会

外部支援機関

はじめ
に

土台
作り

教育
実践

4-② まとめ

教育実践



児童の育ち

自己理解を深める
ための関わり

意思表出の手段
と機会の保障

土台作り

安全にケアを
実施する環境

参考文献

- ・ 学校における医療的ケアの今後の対応について(通知), 文部科学省, 平成31年3月20日
- ・ 医療的ケアって何だろう? 医療的ケアの必要な子のいる学校の先生方のために, 仙台市教育局学校教育部特別支援教育課, 平成31年

この資料の中に記されている個人情報に関しては、
本人及び保護者の同意を得ています。

ご清聴ありがとうございました